

第2回 OSAKA ごみゼロ水上ツアー推進事業に係る 公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時等

日時:令和7年 5 月21日(水曜日)15 時 30 分から 17 時 10 分まで
方法:オンラインウェブ会議システム(Teams)

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準(企画提案公募要領に記載)に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会にかかる3名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点(60 点)を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

3. 議事概要

○書類審査

・審査方法及び審査基準の確認及び企画提案内容についての書類審査。

○プレゼンテーション審査

・提案者が 10 分間のプレゼンテーションを実施後、選定委員会委員による質疑応答を 10 分間実施。

○審査対象者:2事業者(申込順)【採択予定者数:1 者】

- ・OSAKA 水辺のごみゼロプロジェクト共同企業体
(株式会社ワイキューブ・ラボ／一般社団法人日本シティサップ協会)
- ・ダン計画研究所・一本松海運 共同企業体

○最優秀提案事業者

プレゼンテーション審査の結果を踏まえ、選定委員会委員が合議制により評価点を決定したところ、OSAKA 水辺のごみゼロプロジェクト共同企業体が採択基準を超える最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がないため、同社を最優秀提案事業者として選定した。

(評価点及び提案金額)

最優秀提案事業者	総合評価点 (100 点満点)	企画提案部分 (88 点満点)	価格等提案部分 (12 点満点)	提案金額 (税込)
OSAKA 水辺のごみゼロプロジェクト共同企業体	75点	67 点	8点	12,001,999 円

※提案事業者が 2 者であったため、次点者の評価点及び提案金額は公表しません。

【最優秀提案事業者の選定理由・講評ポイント等】

- ・環境に関する専門知識や水辺利用の実績が豊富であり、本事業の趣旨・目的に沿った、総合的に実現性が高い提案がなされている。
- ・事業実施にあたっては、集客やツアーのコンテンツ化、インバウンドを含む観光客など環境問題への無関心層へのアプローチについて、大阪府と十分に協議を行いながら、本事業の目的達成に向けて取り組まれない。

4 選定委員会委員(敬称略、五十音順)

所属・職名等	委員名	選任理由
阪南大学 国際観光学科 教授	清水 苗穂子	エコツーリズム・持続可能な観光開発に精通しており、観光ツアー等と連携するなどして継続して取り組める提案になっているかをご審査いただくため。
大阪公立大学 現代システム科学研究科 准教授	千葉 知世	海洋ごみ問題について調査研究だけでなく多様な主体との連携構築手法に精通しており、大阪湾の課題を理解した上で、企画内容の適正性をご審査いただくため。
リーズ法律事務所 弁護士	永井 秀人	法律の専門家であり、情報保護やコンプライアンス、及び公正性・公平性の観点から審査いただくため。